



星槎道都大学が主催する、「第 20 回星槎道都大学美術学部高校生住宅設計コンクール」で建築科 3 年生の有野 真央さんが佳作を受賞しました。

課題は「地震、雷、火事…災いがおきても兄弟三人が安心して仲良く暮らせる家を設計してください」です。日常生活を楽しく過ごすことができ、また災害時にも避難拠点施設として利用できる住宅を提案しました。




モーメント 無問題!



～自然の力を利用した最強の家～


☆設計趣意
自然は、地震、大雨、雷、森林火災など、時に人々に害をむくことがある。だが、人々によって自然は必要不可欠な存在である。そんな自然と共存するために私は、自然と共生する生物たちの知恵を利用してしようと思った。暑い夏、自然と共舞してきた虫、彼らには、その関与した生き残りの工夫があるはずだ。そこで私は、蜂の知恵と工夫を利用した。それは自然界で最も使われている六角形を模倣なく作ったハニカム構造だ。この知恵と工夫を使って自然の脅威から人々を守り、自然と共存してより豊かな暮らしができる住居を提案する。




1階平面図 20m


2階平面図 20m

3階平面図 20m



☆リビング
LDKとして使用し、このキッチンで兄弟の力を合わせた料理の準備を行うようにした。また、キッチンから家族全員を見守ることができ、コミュニケーションもとりやすい空間になっている。





1階平面図 5-1000

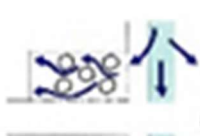


2階平面図 5-1000


3階平面図 5-1000

☆家の機能

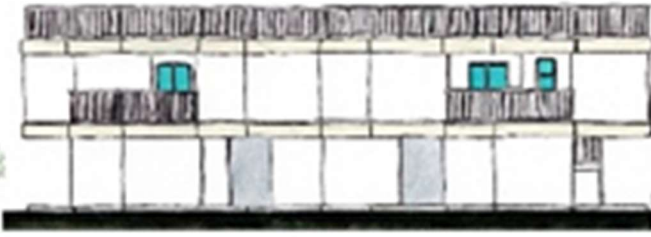
- 北側の窓には、カインガ樹脂膜が貼られており、UVカットの機能を果たしている。
- 壁にはヘリポートがあり、もし緊急で避難が必要な場合、避難の方向が分かることができる。
- 庭が狭いので、雨が降った時にその水を貯めるための電線管で排水できるようにした。また、北側に窓があることによって避難の方向が分かるようにした。
- 1階で火災が起きたときは、1階の部屋の上部バルコニーになっているので、2階への逃げることもできる。また、2階のキッチンで火災が起きたときは、キッチンを囲ったカーテンで火を遮断するので、避難の方向が分かる。

☆雨が溜まった場合
1階は、バルコニーになっていて、屋根と部屋のすき間から水を流すようにしている。そのため、雨が溜まっても水は溜まらない。



全棟立面図 5-1000



全棟立面図 5-1000